

平素より、JR九州をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。  
安全報告書2021の発行にあたり、ご挨拶申し上げます。

令和2年7月豪雨の被害によりお亡くなりになられた方々、ご遺族の皆さまに哀悼の意を表すとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。当社においても、久大本線・肥薩線において橋りょう・線路流出、切取斜面の崩壊などの計730件もの甚大な被害を受けましたが、久大本線は3月1日には通常ダイヤで運行を再開することができました。鉄道関係者と地域の皆さまのご尽力に心より御礼申し上げます。

当社では2020年度から“ゆるぎなき安全”をつくりあげていくための3ヵ年計画である「安全中期計画2020-2022」をスタートさせました。終息の見えない新型コロナウイルス感染症の影響により様々に変わりゆく生活様式や価値観の中にあっても、変わる事のない最大の使命は「安全」です。今後も、全社員が一体となって“ゆるぎなき安全”をつくるためにたゆまぬ努力を続けることで、お客さまに安心してご利用いただけるよう誠実に取り組んでまいります。

この報告書は、鉄道事業法第19条第4項に基づき、2020年度における鉄道の安全への取り組み等を皆さまにご報告するものです。是非ご一読いただき、ご意見やご感想をお聞かせいただきますようお願い申し上げます。2020年度の安全への取り組みを正しく評価し、反省すべき点を改善しながら、2021年度の取り組みを推進してまいりますので、引き続きJR九州をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

2021年9月



九州旅客鉄道株式会社  
代表取締役社長執行役員  
青柳 俊彦